



「らづ-Biz」は中小企業を元気にします!

市の取り組み

本市全体の地域力は、大規模商業施設の立地などにより力強さを増していますが、地元の中小企業がもっと元気になる地域はより発展していきます。そこで本市は、中小企業のサポートを強化するため、木更津市産業・創業支援センターに「国の産業支援のモデル」とされている富士市産業支援センター「f-Biz」のモデルをここの2月に本格導入し、木更津市産業・創業支援センター「らづ-Biz」としてリニューアルしました。

問 産業振興課

☎(23)8460 FAX(23)0075

「らづ-Biz」による支援

全ての相談者にはそれぞれ「強み」があると考え、お金を掛けずに売り上げを上げる策について「具体的な解決策」と「結果」にこだわる支援を行っています。相談件数はついに千件を突破(前年の約4倍)し、支援を受けた事業者の売り上げ実績もどんどん上がっています。「らづ-Biz」は、今後も相談者の皆さんと一緒に問題解決の糸口を考え続けます。

問 木更津市産業・創業支援センター「らづ-Biz」

☎(53)7100

創業

新事業

何でも
らづ-Biz
何でも

相談所

新商品

売り上げ
アツク

利用者の声

家庭からの廃油リサイクル化が進んでいくことを願っている

中島

有限会社木更津油脂(廃油リサイクル業)



妻の勧めで相談に行きました。相談を重ねるうちに「家庭からの廃油を低コストでリサイクルできれば、ごみ削減と廃油再生による売り上げアップにつながる」という方針に至りました。廃油回収の連携先として「勝手に木更津応援団」とコラボし、木更津あかり祭り「夜灯」で使用するキャンドルを廃油キャンドルに替えるというアイデアを頂きました。

使用するキャンドルのうち千個を廃油キャンドル化し、子どもたちにキャンドル作りを体験してもらいながら制作を進めました。11月3日(祝)の「夜灯」を多くの人が見に来てくださり、家庭からの廃油リサイクルが進んでいくことを願っています。



机の中に眠っていたものを引き出してくれた

太田

中国料理 東洋(レストラン)



売り上げや来客数が伸び悩み、効果的な施策が打てないまま悶々と過ごしていましたが、何か良い知恵が出てくるかもしれないと思い、本当に軽い気持ちで相談に行きました。

話を重ねるうちに、著名な周富徳氏との縁やそこから生まれたメニューのこと、ピーク外時間の有効活用と他社とのコラボによる冷凍エビチリ商品の開発など、机の中に眠っていたものをまずは引き出してくれました。そして、これからの経営に期待を持てるようになりました。



目標は「房総で一番おいしい焼き菓子のお店」

金田東

高木製菓(焼き菓子店)



のびのびと子育てをして、自分も積極的に子どもたちに関わるためには、土日を休めない雇われの職人では不可能。そこで独立の道を選びました。妻の実家や東京から近い金田に土地を決め、準備を開始。創業をサポートしてくれるところを探すと「らづ-Biz」を知りました。こちらの予定する開業スケジュールに合わせて、創業計画全般を指導していただきました。

現在は木更津初となる焼き菓子専門店をオープンし、4カ月ほどたちます。創業してからホームページの立ち上げやInstagramの開設、お店の周知・PRなどでお世話になっています。たくさんの人にお店を知っていただき「房総で一番おいしい焼き菓子のお店」と言ってもらうのが現在の目標です。